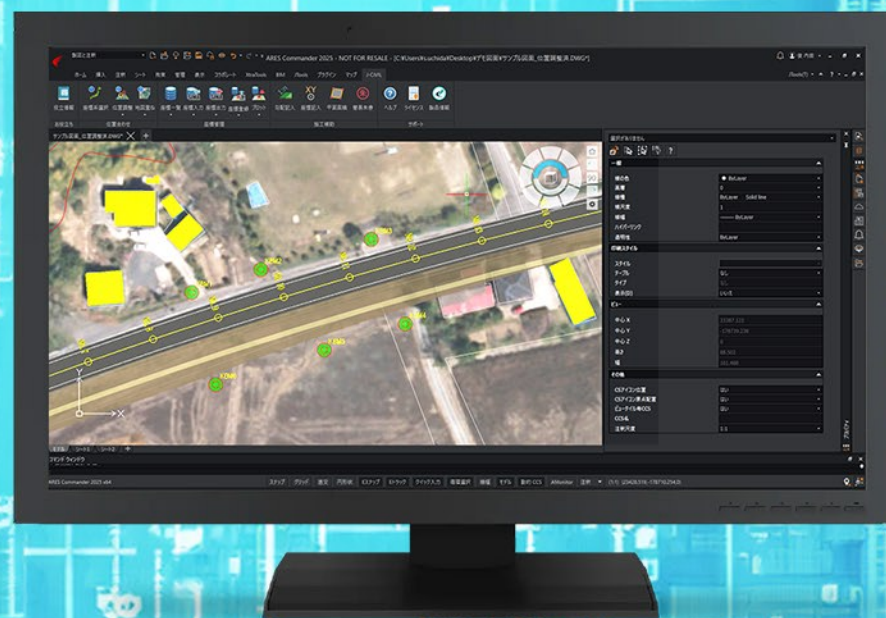


リテラシー不問！現場が本当に使える操作性を実現 施工業務支援CADソフト J-CIVIL



見える化



測量連携



3D対応

 kynos logic

- ・ **建設業界の現状と抱える課題**
- ・ ARES と J-CIVIL
- ・ 導入で得られるメリット
- ・ 他社ソフト比較
- ・ 製品詳細

建設業界の現状

業界
現状

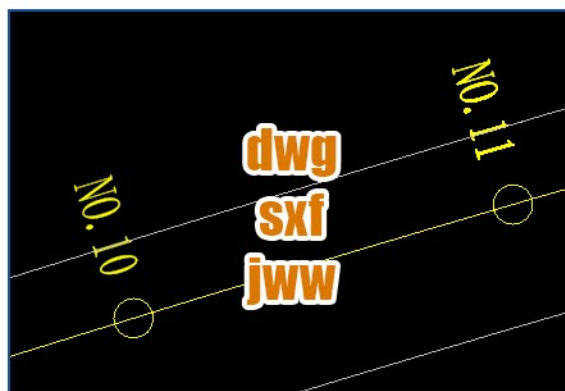
製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

技術の進化と共に扱うデータが多様化。各データを活かす環境整備が必要。



図面データの互換性

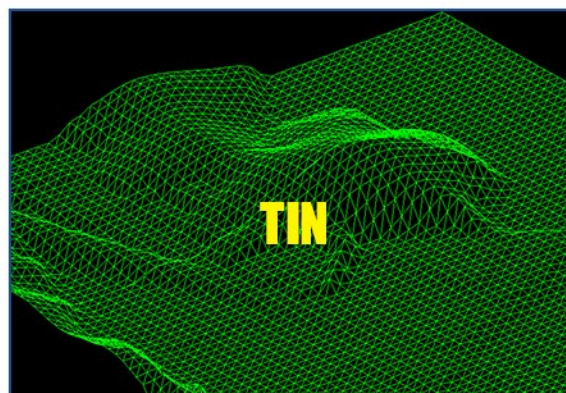
X座標	Y座標
-178803.445	23206.738
-178795.748	23225.197
-178788.051	23243.657
-178780.410	23262.139
-178773.955	23280.735
-178765.955	23299.435
-178759.129	23318.234
-178752.572	23337.128
-178746.286	23356.114
-178740.272	23375.180

SIMA

3次元測量の重要度増加



新たな拡張子の登場



3次元前提のデータ授受



国土交通省

海外のように3次元
技術を取り入れて
効率化を図ろう！

課題



建設会社

高い投資が必要だし
扱える人材の確保・
育成が大変…。

新技術対応ソフトの課題

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

各メーカーから新技術対応のソフトが出ているが…

1. 土木業界向けソフトの相場は**数十万円～数百万円**と高価
2. 使用者は**操作を一から覚える必要**があり**専門性&難易度も高い**
3. 欲しい機能と与えられる機能の差が大きく**オーバースペック**に感じてしまう



目玉焼きをつくりたいだけなのに専門店の厨房を
まるごと買うしか選択肢がないイメージ
本当に欲しいのはフライパンだけ

CADの費用感比較

業界
現状

製品
概要

導入
効果

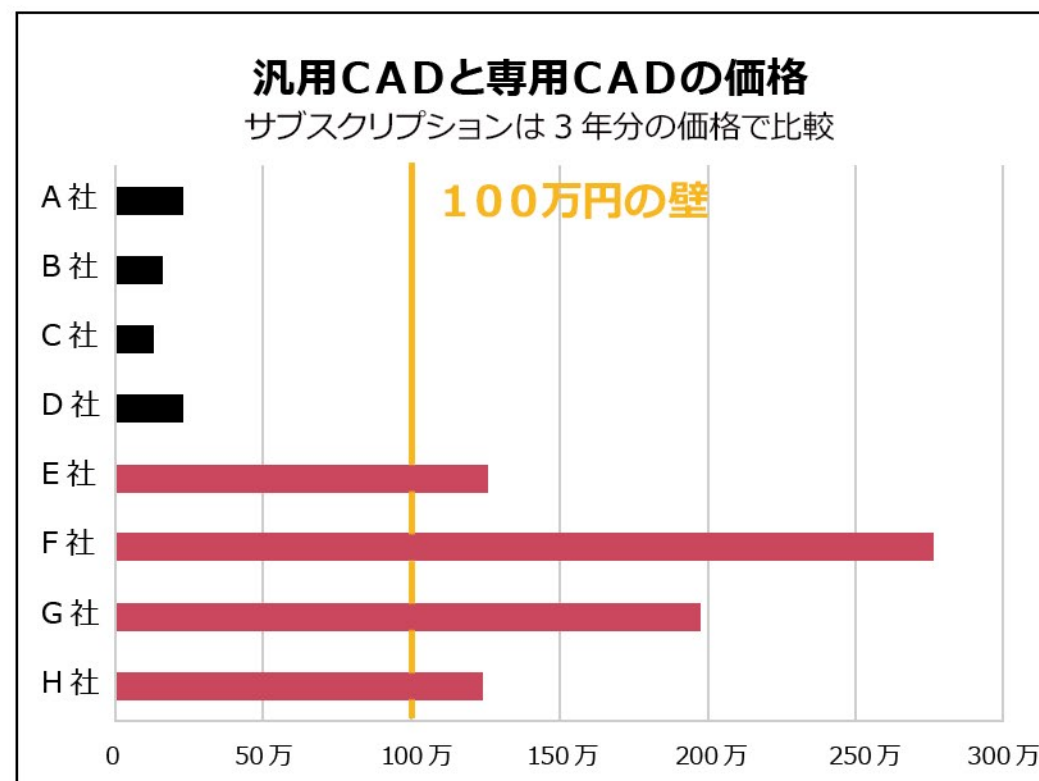
他社
比較

製品
詳細

安価とされる汎用CADと 高価とされる土木専用CADの費用感

汎用	サブスク	買切り
A社	トップシェアCAD 71,500 円 / 年	プラン打切
B社	47,300 円 / 年	103,675 円
C社	39,600 円 / 年	プラン打切
D社	-	71,500 円

専用	サブスク	買切り
E社	432,300 円 / 年	-
F社	-	2,750,000 円
G社	-	1,925,000 円
H社	-	1,210,000 円



いずれも1ライセンスでの価格比較
汎用CADと専用CADの価格差は非常に大きい

目次

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

- ・ 建設業界の現状と抱える課題
- ・ **ARES と J-CIVIL**
- ・ 導入で得られるメリット
- ・ 他社ソフト比較
- ・ 製品詳細

ベースソフト紹介

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



100 ヶ国 800 万
ライセンス販売



AutoCAD の
半額程度の価格



スーパーゼネ
コン 3 社で導入

ベースとして使用しているソフトは **100 ヶ国 800 万ライセンス**の
販売実績をほこる『**ARES**』を使用。国内でも建設業を中心に拡大中。

機能・ボタンの配置などを『AutoCAD』に寄せながらも半額程度で導入可能！

知る人ぞ知る高機能汎用 CAD として建設業界で大流行中！

ベースソフト紹介

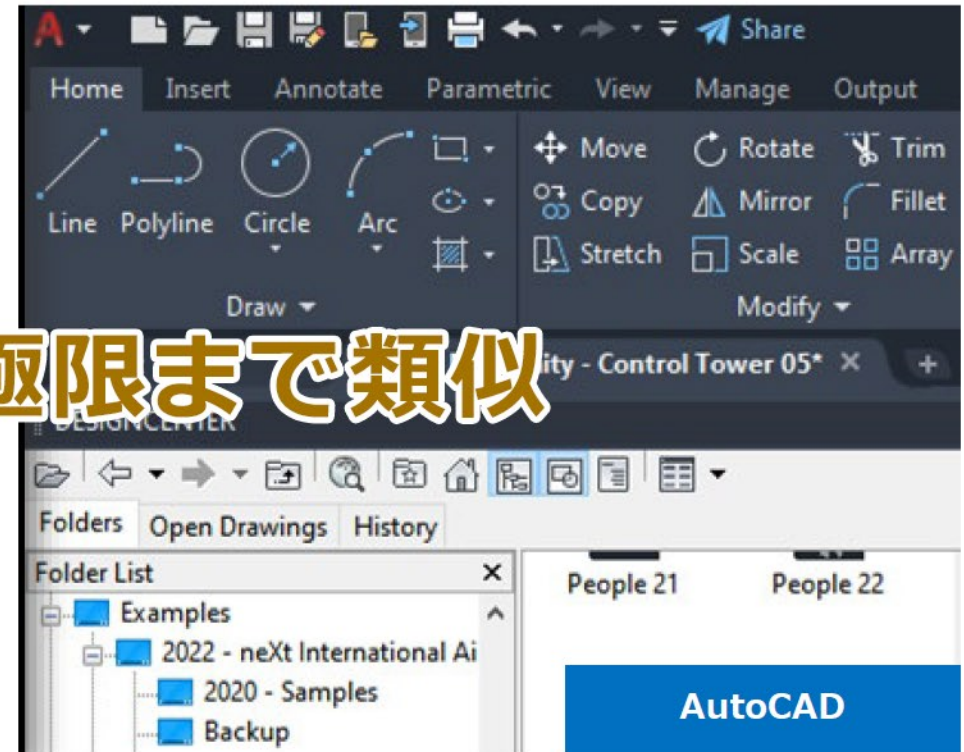
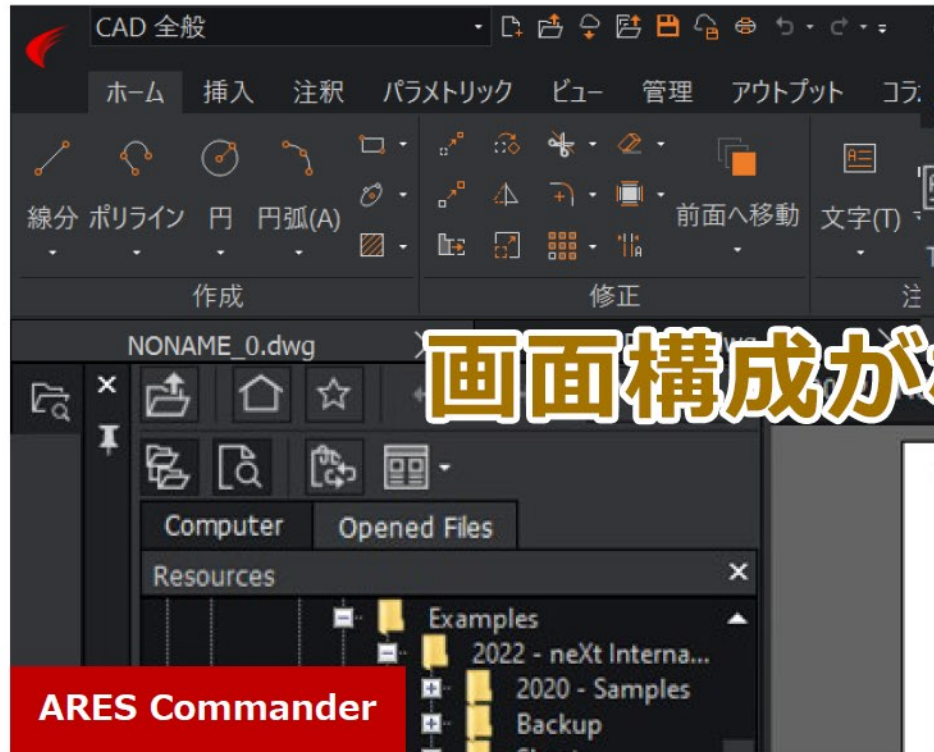
業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



画面構成が極限まで類似

世界トップシェアを持つ『AutoCAD』 → 利用者が最も多い CAD

AutoCAD ユーザーは新たに学ぶことなくすぐに利用できる！

アドオン紹介

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



30年の測量
CAD開発実績



独特な日本仕様
の座標に対応



外部データとの
重ね合わせ

30年の測量 CAD 開発実績で得たノウハウをプラグインに搭載。

X軸とY軸が反転した独特な日本仕様の座標に対して、知識不要で対応
できるようになる。

同じ環境を他社ソフトで整えようとした場合、数十万円～数百万円の投資が必要。

AutoCAD と同価格帯で土木専用機能提供を実現 (ARES 含む)

アドオン紹介

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



座標が合うと現場の理解度が大幅に向上

従来の2次元データの外、最新技術のデータも重ね合わせ可能に！

現場の見える化は国の推奨技術にも合致！

アドオン特徴

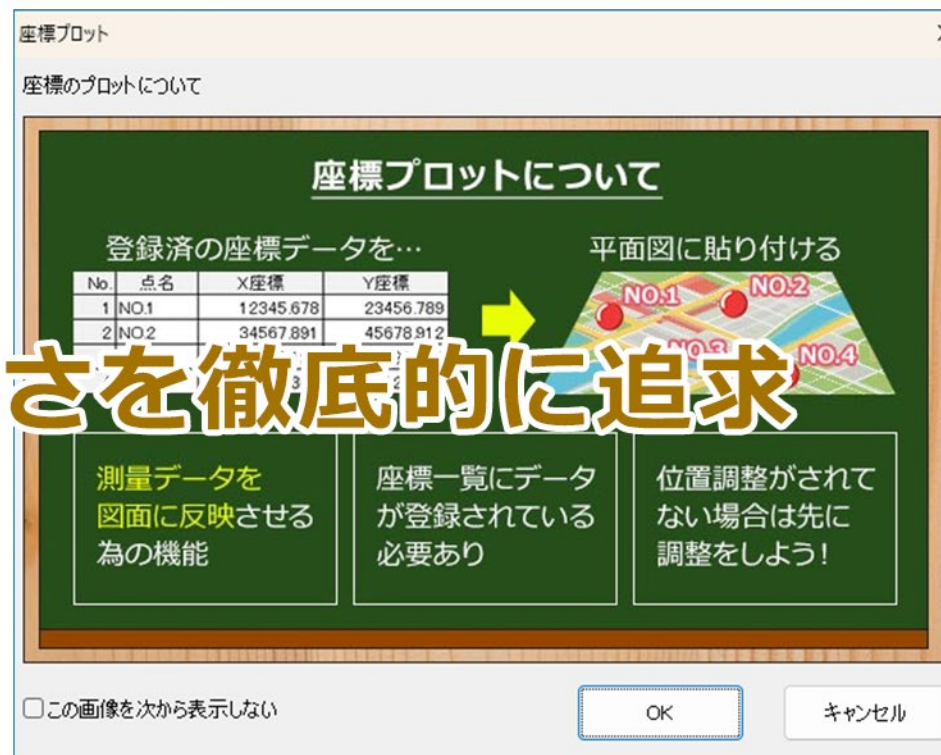
業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



複雑になりがちな専門機能を極限まで簡略化
パソコンに不慣れな人を想定したデザイン

目次

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

- ・ 建設業界の現状と抱える課題
- ・ ARES と J-CIVIL
- ・ **導入で得られるメリット**
- ・ 他社ソフト比較
- ・ 製品詳細

導入効果対象範囲

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

入札
工事受注

施工計画
現地調査

現場設置
工事着手

進捗管理
変更協議

品質検査
書類納品

引き渡し
成績評価

与点誤差チェック
機能で**受領データ**
を精査

Y座標	誤差X	誤差Y
23262.139	-3.053	-8.104
23628.676	-0.093	-0.468
23471.740	-1.135	-3.762
23318.234	4.280	12.334

地図重ね機能で
施工計画を具体化



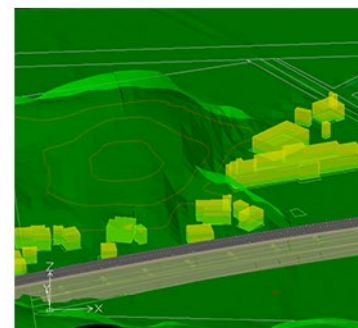
測量機器との相性
が良く **位置出しや
杭打ち業務を補助**



モバイル連携で
**外業中에서도図面の
確認が可能**



データ重ね合わせ
で**変更協議や住民
説明会も簡易に**



導入効果 可視化の恩恵

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

工事全体の8割以上で
計画変更が発生

計画変更発生
82.7%

■現場の見える化が求められる理由

工事の8割以上で当初計画から「何らかの計画変更」が生じており、想定外の出費と労力の発生が慢性化している。(平均で契約金額の1.5倍に増幅)

見える化は、将来発生し得る計画変更を事前に見つけることに大きく貢献する。

※日本建設業連合会資料より数字を引用

上海ディズニーランドの例では3次元データで打ち合わせを行うことで従来3000回かかっていた変更協議回数が390回にまで減少

見える化により変更協議回数が87%減少した

導入効果 ICT部署連携

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



本社-ICT部署

ICTデータを作成！
現場へ共有しよう！

- ・地表データ
- ・BIM/CIMデータ
- ・MC/MGデータ等

汎用 CAD ユーザー



現場に一番詳しい人が
データを自由に見れず
ミスに気づけない



「確認」の工程が疎か
手戻しリスクに繋がる

J-CIVIL 導入ユーザー



現場に一番詳しい人が
データを自由に見れる
からこそ精査ができる



管理者の判断材料が増え
品質向上に繋がる

最新技術の扱いは専門部署で行う分業が進んでいるが共有に課題があった
専門部署が作成した 3Dデータを自前の環境で確認できるようになる

目次

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

- ・ 建設業界の現状と抱える課題
- ・ ARES と J-CIVIL
- ・ 導入で得られるメリット
- ・ **他社ソフト比較**
- ・ 製品詳細

対 Civil3D 利用者

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

既存のCADから切り替えた時のシミュレーション

大手メーカー開発土木専用 CAD と価格の比較



■大手メーカー開発土木専用 CAD との比較

3年単位での比較時

操作性：ほぼ同一

機能：土木機能コンパクト化

価格：約 107,000 円のコストカット

結論：必要な機能を見直すことで大幅なコストカットが可能

スペック比較まとめ

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

■他社製ソフトスペック比較表

※ARES+J-CIVILは3年ライセンス契約時の価格です。

※価格はすべて税込みです。

	ARES+J-CIVIL	AutoCAD	IJCAD	BricsCAD	Civil3D	武蔵	A-NOTE
参考価格	約 76,300円/年	約71,500円/年	43,560円/年	66,000円/年	432,300円/年	MAX250万+保守	385,000円
位置調整	◎直感操作	○	○	○	○	○	○
平面直角座標系対応	◎直感操作	△難易度高	△難易度高	△難易度高	△難易度高	○	○
背景地図表示	◎直感操作	△	×	△	○	△	×
座標SIMA入出力	◎直感操作	△外部ツール	○	△外部ツール	△	○	○
座標管理（DB保持）	○	×	×	×	△	○	○
座標プロット	○	△代替機能あり	△境界作図	×	○	○	○
2.5次元表示	○	○	○	○	○	△	△
IFC読込	○	×	○	○	○	○	×
J-LandXML読込	実装予定	×	×	×	○J tool必須	○	×
点群読込	△他プラグイン	△他プラグイン	△RCPのみ	○	○	×	×
帳票機能	×	×	×	×	△	○	○
道路設計機能	実装予定	×	×	×	○	○	×

目次

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

- ・ 建設業界の現状と抱える課題
- ・ ARES と J-CIVIL
- ・ 導入で得られるメリット
- ・ 他社ソフト比較
- ・ **製品詳細**

3つの購入プラン

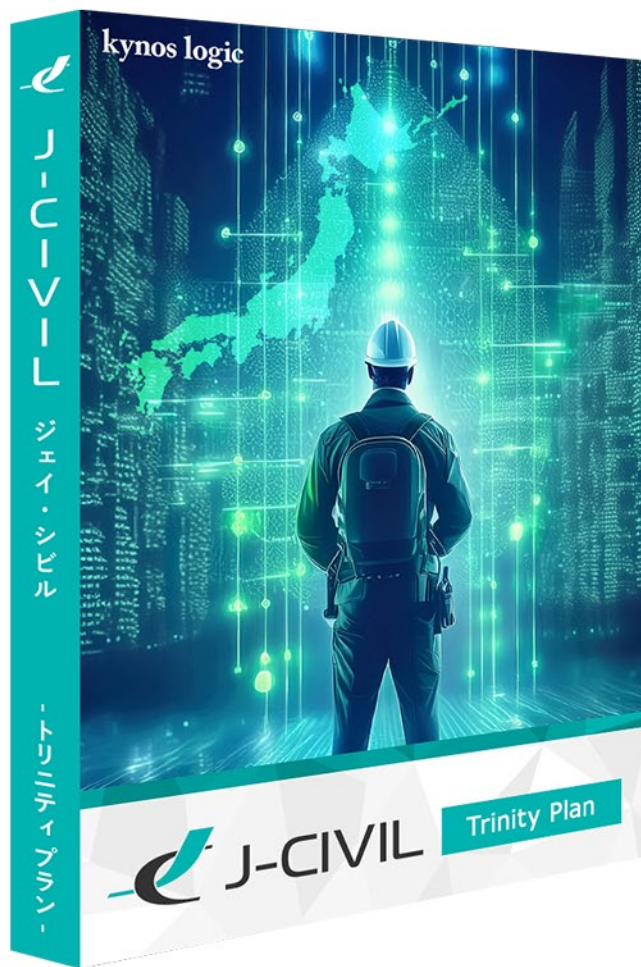
業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



最もお買い得なプラン

Trinity プラン

■ 内容

デスクトップPCでの操作はもちろん、タブレットやスマートフォンでの図面編集が可能となるプラン。クラウドによる図面一元管理の運用にも適しており、J-CIVIL を所持していないユーザーにも URL で図面を共有できる。

最も現場に適したオススメのプラン。

オススメプラン

3年ライセンス

228,800 円 (税込)

1年ライセンス

127,600 円 (税込)

3つの購入プラン

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



サブスク主流の現代に珍しい買切プラン

Commander プラン

■内容

サブスクリプションではなく、買切りとしてソフトを購入したい方向けのプラン。

モバイル・クラウドへは対応しないものの、長い目で見た時に最もお得となるプラン。

永久ライセンス

213,400 円 (税込)

※本セットでは1年間有効な無償アップデートサービスが含まれます。
(同バージョン内で実施されるマイナーアップデートが対象です。)

3つの購入プラン

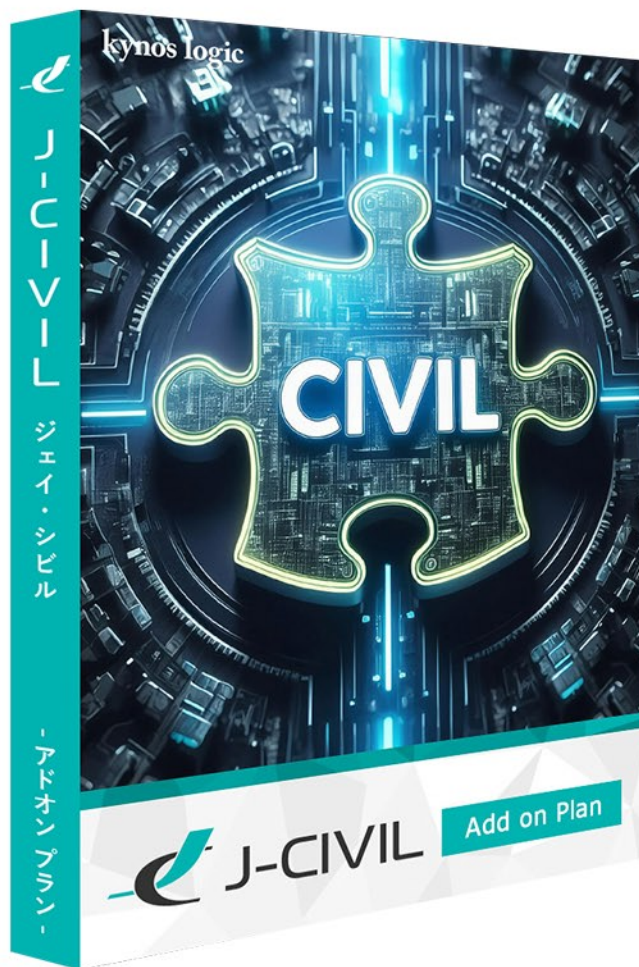
業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細



ARES Commander 導入済み向けのプラン

Add on プラン

■内容

「ARES Commander」を日本土木業界仕様に進化させるプラグインを提供するプラン。

既存のソフト資産を活かしたまま J-CIVIL の機能を追加することが可能で、費用対効果は最も大きい。

オススメプラン

3年ライセンス

110,000円 (税込)

1年ライセンス

55,000円 (税込)

※本アドオンはライセンス認証した1台のPCにのみ適用されます。
複数のPCで使いまわしは出来ませんので、予めご承知置きの程
よろしくお願いします。

サポート体制 ご紹介

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

メーカーサポート体制 及び 関連ツールのご紹介

初期訪問導入サポート



- 導入サポート
13.2 万円～ + 交通費
(日数等により変動)

専属サポーターが訪問し
インストール及び操作説明を実施

会員制ケアサポートサイトの提供



- 会員制サポート
年 2.64 万円

WEB から質問できる専用サイト
へご招待

動画による機能説明



実装機能の使用方法を
動画化し一般公開

AI によるサポート機能



オフセットは
どこだっけ？

shpファイルは
読み込める？

工事現場付近に
小学校がある時の
注意点は？

注意点の他に
加点に繋がる取組
も教えて

従来のソフトでは、操作中に不明なことが起きた場合はサポートセンターへ連絡することが多いですが、その代わりになる機能として AI が搭載されていますので、**多くの問題は自前で解決できるようになります。**

会員制サポートサイト

業界
現状

製品
概要

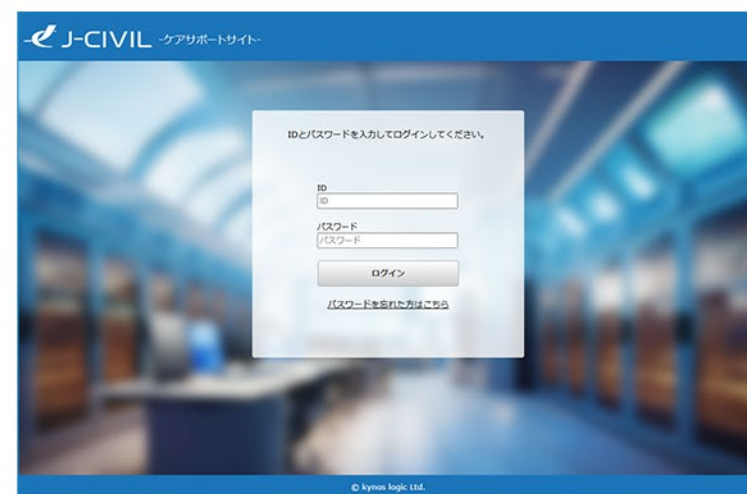
導入
効果

他社
比較

製品
詳細

J-CIVIL メーカーが WEB 上で質疑応答

The screenshot shows the J-CIVIL member support site homepage. The header includes the J-CIVIL logo, a search bar, and navigation links for Home and Logout. A left sidebar menu lists various sections: Management (Company, Contract, Service, Usage, Operation), Inquiry (J-CIVIL, CarePlus, Cloud), Past Questions (J-CIVIL, CarePlus, Cloud), Information (Download), Settings (User Info, Password, Options), and About the Service (User Guide). The main content area features a banner for 'J-CIVIL ケアサポート' with the text '操作方法 仕様確認 機能要望 研修依頼 その他なんでも 開発メーカーへ直接問い合わせ！'. Below the banner are six tiles: 'お問い合わせ 新規投稿' (Inquiry New Post), 'ケアサポート 説明書' (Care Support Manual), 'デモ図面& 操作説明書' (Demo Drawing & Operation Manual), 'Youtube 操作説明動画' (Youtube Operation Video), 'ARES2024対応 最新版インストーラー' (ARES2024 Compatible Latest Installer), and 'ARES2025対応 最新版インストーラー' (ARES2025 Compatible Latest Installer). A bottom tile is labeled '確認済事象と 回避策' (Confirmed Phenomena and Countermeasures).



- ・ID/PASS でログイン
- ・WEB 完結でお問い合わせ可能
- ・よくある質問を検索
- ・操作説明書とデモ図面を DL
- ・最新 Ver のインストーラー配布
- ・VerUP や不具合等の周知

関連価格一覧表

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

J-CIVIL 関連価格一覧表

※価格はすべて税込み表示です

ソフトウェア	J-CIVIL Trinityプラン	1年ライセンス	127,600円 / 年	1年分のケアサポートを無償でご提供
		3年ライセンス	228,800円 / 回	1年分のケアサポートを無償でご提供
	J-CIVIL Commanderプラン	永久ライセンス	213,400円 / 回	1年間無償マイナーアップデート対応
	J-CIVIL Add onプラン	1年ライセンス	55,000円 / 年	ARES Commander導入済ユーザー向け
		3年ライセンス	110,000円 / 年	ARES Commander導入済ユーザー向け
初期サポート	初期訪問導入サポート	—	132,000円 / 回	1拠点で数台のPCを想定 ※別途交通費
運用サポート	ケアサポート	1年ライセンス	26,400円 / 年	WEBシステムで質疑対応の場を提供

リリース版の機能

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

土木に特化したリリース版の主な機能は以下の通り



■ 役立情報 ※独自機能
業界の知識を紹介
小学生向けの説明を意識



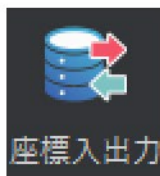
■ 座標管理
座標データベース機能
検索・置換・前後追記等



■ 勾配記入
路面の%表記や法面の
比率表記にも対応



■ 座標系選択
平面直角座標系対応
※JGD2011 のみ



■ 座標入出力
座標 SIMA 対応
csv,txt 対応



■ 座標記入
図面の任意の位置を座標
計測し図面に記載



■ 位置調整
相似ヘルマート変換
等倍ヘルマート変換
誤差自動確認機能



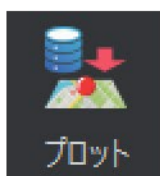
■ 座標登録
図面上の任意の位置を
座標として登録



■ 平面面積
図面の任意の位置を囲み
平面面積を算出



■ 地図重ね
地理院タイル重ね表示
衛星写真、標準地図等対応



■ プロット
登録済座標を図面に
配置する機能



■ 簡易朱書
図面の変更時に便利な
効率的な朱書機能



■ 線形作成
IP 法・要素法に対応
SIMA 入力・出力可能

バージョンについて

業界
現状

製品
概要

導入
効果

他社
比較

製品
詳細

■J-CIVIL 検証をしている ARES 対応バージョン（推奨環境）

ARES2024 SP3.1

ARES2025 SP1

※上記バージョン以外でも J-CIVIL が動作する可能性がありますが
公式サポートは実施しておりません。

■今後の対応予定

ARES の最新バージョンと一つ前のバージョンのサポートを予定しています。

例：ARES2026 が出た場合、J-CIVIL のサポートは ARES2026 及び 2025 に
切り替えます。(ただし、ARES2026 が出てから対応版の J-CIVIL を提供
するまでに数ヶ月の開発期間が想定されます)